

## 令和8年度宮崎県外国人材受入・定着支援センター設置・運営等業務 審査基準書

審査項目		審査内容	配点
業務実施方針		業務委託の内容を十分に理解した提案になっているか。	5
実施体制	人員体制	業務を円滑かつ適正に実施するための人員体制は十分か。	75
	運営体制	統括責任者及び常駐する人員について、業務上必要な知識及び経験を豊富に有しているか。	
		日本語以外の言語による対応が必要な状況が生じた場合に、適切に対応できる体制が整備されているか。	
		令和8年4月1日から運営が開始できる体制か。難しい場合、運営開始が可能な時期は適切か。	
	経費積算	みやざき外国人サポートセンターと連携するほか、申請取次が可能な職員がいる、または、本県の行政書士会と連携するなど、在留資格の手続きに対し適切に支援できる体制があるか。	
		事業内容と経費の積算のバランスは適正か。また、節減が図られているか。	
	財政基盤	提案価格に優位性はあるか。	
	情報管理	業務を適正に実施できる財政基盤を有しているか。	
実績	個人情報や企業情報の管理体制は適切か。		
実績	本事業に類似した業務実績を有しているか。		
事業内容	相談対応	相談対応を適切に実施する提案になっているか。	110
		事業者訪問を効果的・戦略的に実施する提案になっているか。	
		成果指標である相談件数500件、事業者訪問数100社を達成するための工夫が提案されているか。	
	伴走支援	具体的かつ効果的な支援内容が提案されているか。	
		これまで外国人材を受け入れたことがなく、初めて受け入れる事業者に対する支援について、成果指標である10社支援を達成するための効果的な方法が提案されているか。	
	セミナー等	「集成型」について、本業務の目的に資する具体的かつ効果的なテーマ・内容等が提案されているか。	
		「出張型」について、市町村や経済団体、業界団体との連携方法は効果的か。	
	情報発信・広報	成果指標である参加事業者数100社を達成するための工夫が提案されているか。	
センターを幅広く周知するための効果的な情報発信が提案されているか。			
		セミナーや伴走支援等に係る受託者による情報発信について、独自の効果的な工夫が提案されているか。	
合計			190

## 【審査方法】

- (1) 委員は5名とし、各項目について審査を行い、採点する。
- (2) 全ての委員の点数を集計し、参加者ごとに合計点数を確定する。
- (3) 合計点数が6割以上になった参加者のうち、合計点数が最も高い参加者を委託候補者として決定する。  
なお、点数が同点の場合は、以下の優先順位に従い決定する。
  - ① 最高点を付けた委員が多いもの。
  - ② 審査員による協議
- (4) 参加者が1者の場合でも、合計点数が6割以上でなければ、委託候補者に決定されない。

## 【評価基準（5段階）】※下記を基準に係数を乗じた点数とする。

段階	5	4	3	2	1
評価	標準より非常に優れた提案	標準より優れた提案	標準的な提案	標準よりもやや劣る提案	標準より劣る提案